



Press Release

2018年5月17日

ヘンケルジャパン、 「ANEX2018 アジア不織布産業総合展示会・会議」に出展

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:金井 博之)の工業用接着剤事業本部は、「ANEX2018 アジア不織布産業総合展示会・会議」(会期:2018年6月6日~8日 会場:東京ビッグサイト)に出展します。

ヘンケルジャパンの工業用接着剤事業本部は、デジタル化により社会や消費者のニーズが変わりつつある中、革新的な技術により、様々な消費者のニーズに対応し、衛生材料メーカー様のお役に立つことを目指しています。

展示ブースおよび出展社プレゼンテーションにて、ホットメルト接着剤の低 VOC 化の取組み、独自の臭気中和技術によるホットメルト接着剤の臭気低減化、インダストリー4.0*への取組みについてご紹介いたします。

*ドイツ政府が推進する製造業のデジタル化・コンピューター化を目指す国家的戦略施策

■出展社プレゼンテーション

【日時】6/7(木) 16:15-16:45

【会場】アカデミア/ナノファイバーパビリオン(東3ホール)

【タイトル】Enhancing Consumer Experience Through Innovations & Digitalization

【内容】

ホットメルト接着剤の低 VOC 化の取組み、独自の臭気中和技術によるホットメルトから発生する臭気低減化、インダストリー4.0への取組みについて



**Helping Consumers
Live Life Unlimited**

Adhesive Solutions focusing on
Health, Wellness & Comfort



LOCTITE BONDERITE TECHNOMELT TEROSON AQUENCE Ceresit

<展示会概要>

名称: ANEX2018 アジア不織布産業総合展示会・会議

会期: 2018年6月6日(水)～8日(金) 10:00～18:00 ※最終日のみ 17:00 終了

会場: 東京ビッグサイト 東 1～3 ホール

概要: INDA 主催の IDEA、EDANA 主催の INDEX に並ぶ世界三大不織布展示会の一つ

【ヘンケルジャパンブース番号】: 642 (東 1 ホール)

ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズテクノロジーズ（接着技術）、ビューティーケア、ランドリー＆ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に約53,000名の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2017年の売上高は200億ユーロ、営業利益はおよそ35億ユーロに上ります。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちら www.henkel.com をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

－本件に関するお問合せ先－
ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門
マーケティング部 担当: 清 晴世
TEL: 045-758-1784 e-mail: haruyo.sei@henkel.com